		b　駆動ギヤ	①　走行させて異音の有無を調べる。	①　異音がないこと。
			②　損傷及び摩耗の有無を調べる。	②　損傷及び著しい摩耗がないこと。
			③　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③　緩み及び脱落がないこと。
			④　ケース内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	④　油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
			⑤　ケースからの油漏れの有無を調べる。	⑤　油漏れがないこと。
5.1.3 走行装置	⑴　ヨーク（キングピンを含む。）		①　走行させてヨークピンのがた及び異音の有無を調べる。	①　がた及び異音がないこと。
			②　損傷及び変形の有無を調べる。	②　損傷及び変形がないこと。
			③　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③　緩み及び脱落がないこと。
	⑵　ロール（ロードローラーに限る。）		①　走行させてがた及び異音の有無を調べる。	①　がた及び異音がないこと。
			②　損傷及び変形の有無を調べる。	②　損傷及び著しい変形がないこと。
	⑶　タイヤ（ホイールを含む。）（タイヤローラーに限る。）		①　空気圧を調べる。	①　空気圧が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
			②　亀裂、損傷及び偏摩耗の有無を調べる。	②　走行上支障となる亀裂、損傷及び偏摩耗がないこと。
			③　金属片、石その他異物のかみ込みの有無を調べる。	③　異物のかみ込みがないこと。
			④　ホイールナット及びボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	④　緩み及び脱落がないこと。
			⑤　リム、サイドリング及びホイールディスクの亀裂、損傷及び変形の有無を調べる。	⑤　走行上支障となる亀裂、損傷及び変形がないこと。
			⑥　走行させ、若しくは、車輪を浮かせて駆動させ、又は手動させ、ホイールベアリング部のがた、異音及び異常発熱の有無を調べる。	⑥　がた、異音及び異常発熱がないこと。
5.1.4 操縦装置	⑴　操向レバー（ロードローラーに限る。）		①　走行状態でレバーの振れ及び取られの有無並びに戻り具合及び重さを調べる。	①　振れ及び取られがなく、かつ、戻り具合及び重さが適正であること。
			②　レバーを操作し、遊びを調べる。	②　レバーの遊びが適正であること。
	⑵　ハンドル		別表第１の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑶　ギヤボックス ⑷　ロッド及びアーム類 ⑸　かじ取り車輪 ⑹　パワーステアリング装置（油圧倍力装置を含む。）		別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑺　アーティキュレート機構（ロードローラーに限る。）		別表第２の「2.2　トラクター・ショベル（ホイール式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
5.1.5 制動装置	⑴　走行ブレーキ ⑵　駐車ブレーキ		別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑶　ロッド、リンク及びケーブル類 ⑷　ホース及びパイプ		別表第１の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑸　オイルブレーキ ⑹　エアブレーキ ⑺　ブレーキ倍力装置 ⑻　ブレーキドラム及びブレーキシュー ⑼　バックプレート ⑽　駐車ブレーキドラム及びライニング		別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	